

YUI NOS to NanoTerasu

～ #1 実は身近な新技術、ナノテラス入門～

7月31日(水)
16:00～17:45

参加
無料

現地参加
&
オンライン
参加

交流会有
(現地参加のみ)
17:45～18:45

2024年7月アーバンネット仙台中央ビル内『YUI NOS』では、測定用PCの遠隔操作・監視が可能な「分析室」や長時間測定に備えた「仮眠室」が運用開始となり、NanoTerasuとの連携がスタートしました！今回はNanoTerasuとの接続開始に合わせて、NanoTerasuユーザーの方や今後利用予定の方等をお招きしてトークイベントを開催いたします。

「NanoTerasuって何ができるの？」

「どうしてNanoTerasuの活用を始めたの？」

「そもそもNanoTerasuのことを詳しく教えてほしい！」

などなど… 初めて放射光研究に触れる入門者の方から、活用を検討している方まで大歓迎のイベントです！トークイベントの最後には交流会も予定しておりますので、NanoTerasu関係者と関わりたい方やモノづくり企業同士での交流を求めている方など、気軽にご参加ください！

開催場所

アーバンネット仙台中央ビル
『YUI NOS』1F イノベーションスペース
宮城県仙台市青葉区中央4-4-19

主催 NTT都市開発株式会社 後援 仙台市、一般財団法人光科学イノベーションセンター
運営 NTTアーバンビューサポート株式会社、株式会社ATOMica、株式会社ユーマディア
撮影について 広報活動並びに記録用に当日カメラが入る可能性がございます。映り込みNGの方は事前にお声がけください。

プログラム

- 「NanoTerasu」の利用について
- YUI NOS分析室・仮眠室および分析相談窓口機能の紹介
- クロストーク
住友ゴム工業 株式会社
3D Architech合同会社
- 仙台市の施策紹介
- YUI NOS分析室・仮眠室の見学
(現地参加者のみ)

3GeV高輝度放射光施設「NanoTerasu」

「官民地域パートナーシップ(国の主体である国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構(QST)と、一般財団法人光科学イノベーションセンター(PhoSIC)を代表機関とする宮城県、仙台市、東北大学、東北経済連合会からなる地域パートナー)」という新しい仕組みで整備される施設



(一財)光科学イノベーションセンター提供

太陽光の10億倍以上の明るさの光(放射光)を用いて、「ナノ」(1ナノは10億分の1メートル)の世界を観察することができる「巨大な顕微鏡」
「NanoTerasu(ナノテラス)」という愛称は、次世代放射光施設が研究や観察の対象としている、物質の「ナノの世界」を示し、さらに放射光がナノの世界を明るく照らして観察する強力な光であるという施設の特徴を表す

申込フォーム・問合せ先



<https://forms.gle/sT4Y3vVJTZSRQ6E26>

ご質問などございましたら、お気軽に株式会社ATOMica (yuinos@atomica.jp)までご連絡ください。